

「県産材普及・啓発部門」

宮崎大学 工学部 ものづくり教育実践センター

- ▶特徴：当センターは、大学で唯一の機械加工施設を備えた、ものづくり教育の拠点である。センターでは、工学的観点から県産材の材料利点を生かした加工品の開発に積極的に取り組んでおり、木製型枠の強度とコストの検証をはじめ、家具の材料としての利用の検証、学内のランチルームや執務室の木製飛沫フェンスの製作、設置、オリジナル木製ネームプレートを県内外問わず、機会あるごとに関係機関に紹介するなど、県産材の普及啓発にも取り組んでいる。こうした取組を広く知ってもらうことで、林業・木材関係だけでなく、土木業界など、大学の知見を生かした木材の利用拡大への連携がさらに広がることが期待できる。

